

## J-COF オープンセミナー

# お客様の企業価値向上に向けて ～ 温室効果ガス削減の取組み～

2008年5月30日

 **三菱オートリース株式会社**

# 三菱オートリースの目指すもの

【オートリースを取り巻く変化】

金融機能のご提供 から

トータル車両管理サービスのご提供へ

【三菱オートリースの

トータル車両管理サービス】

環境対応

安全対策

コンプライアンス

運行管理

コスト管理

調達・メンテナンス

# 排出権取得の背景

取得の目的

トータル車両管理の一環としての  
お客様の環境対応支援ツール

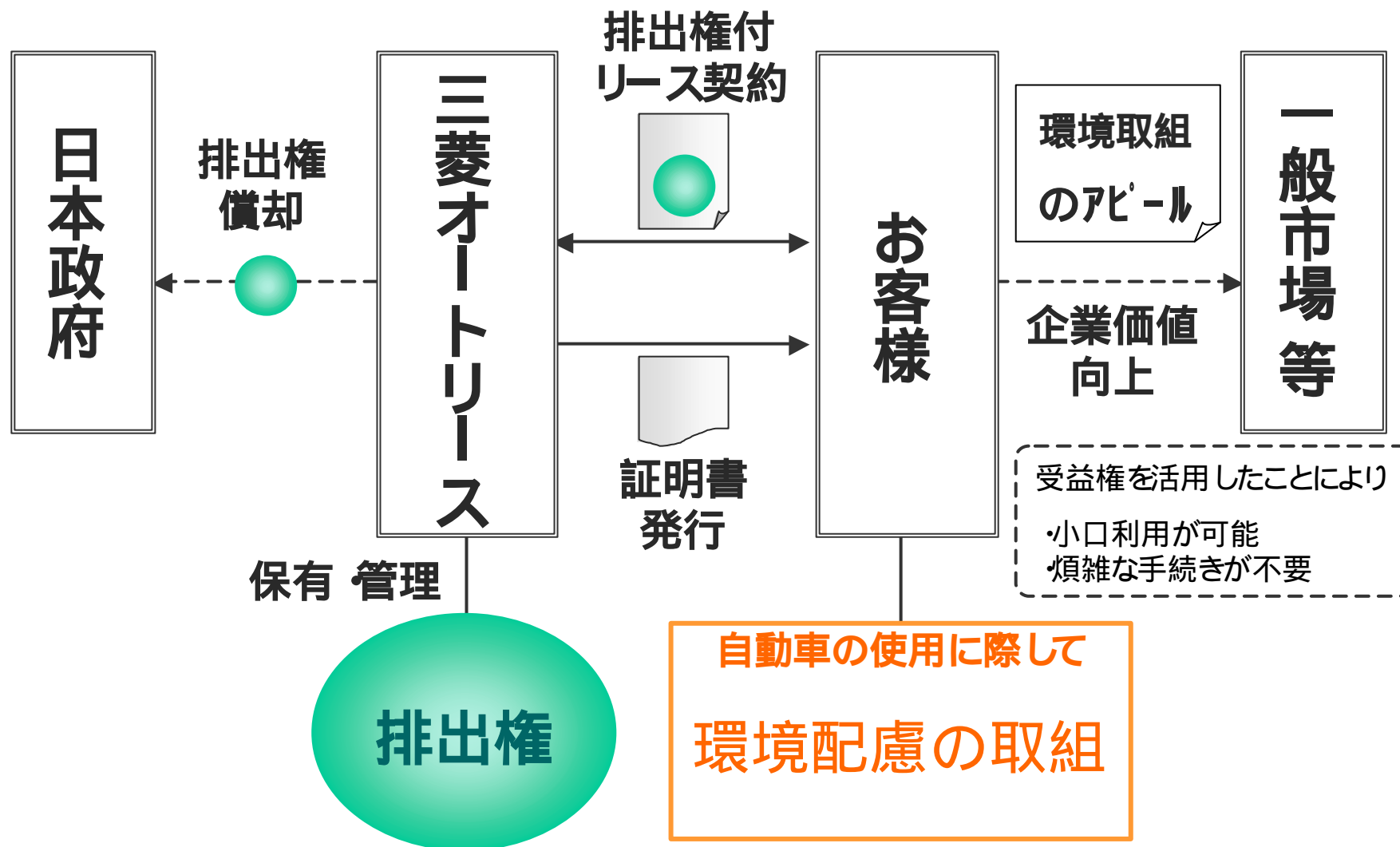
排出権の  
内容

**CER (現物)** 三菱商事の韓国における  
代替フロン分解事業

取得形態

信託受益権 **(受託者)**  
三菱UFJ信託銀行

# 排出権付き自動車リース商品概要

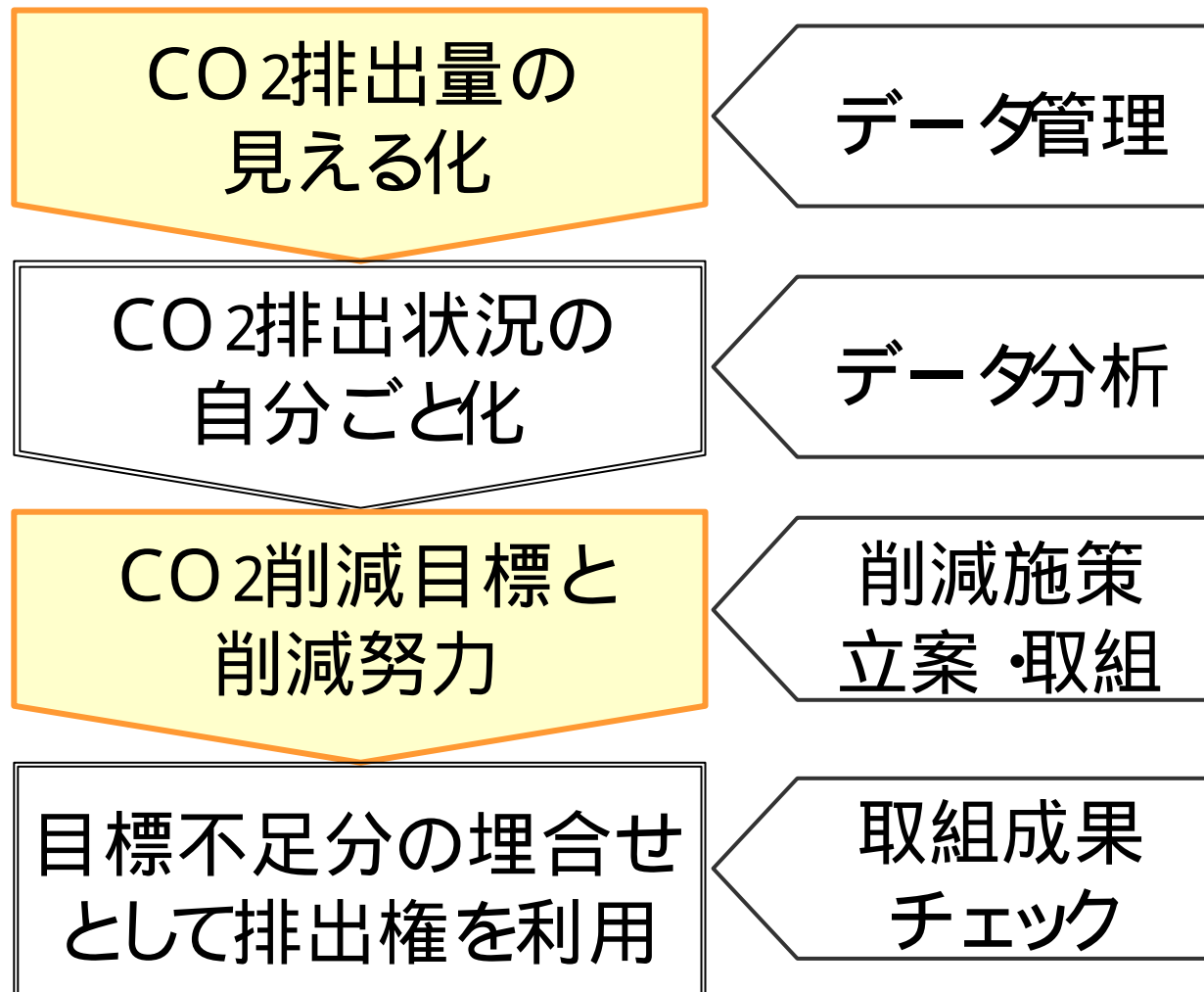


# 商品化の際に留意した点

信頼性・透明性を  
確保すること

実際の排出量削減に  
寄与すること

# お客様への御案内の流れ

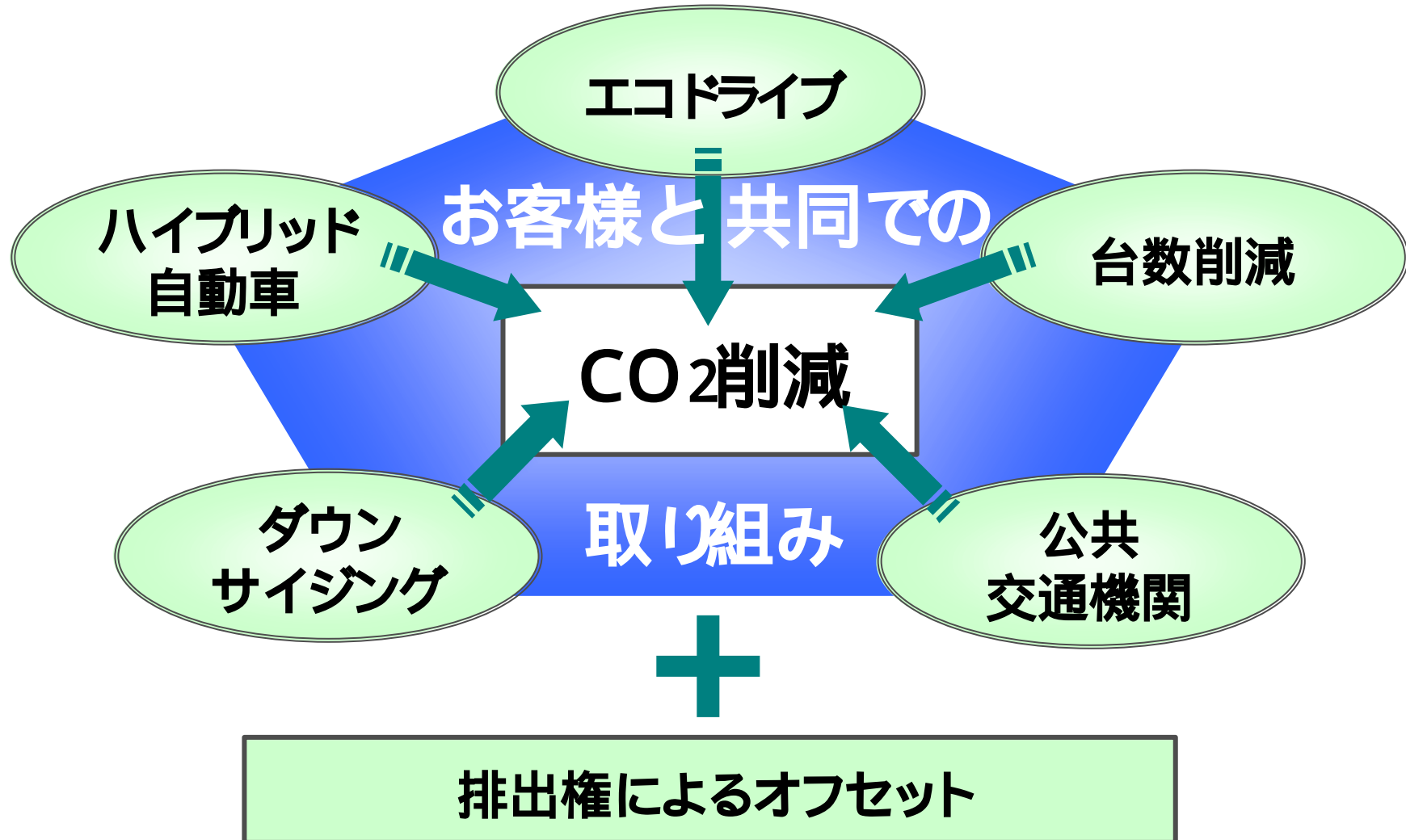


## カーボン・オフセットとは

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、クレジットを購入すること又は他の場所での排出削減吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいふ。

【環境省カーボン・オフセットのあり方について(指針)より】

# CO<sub>2</sub>削減活動支援





# 法人向けオフセット商品の難しさ

## 背景

1. 企業に明確なCO<sub>2</sub>削減義務が無い
2. 企業にとってコストアップとなる

『環境保全』という理念だけでは  
CO<sub>2</sub>削減の取組が進みづらい

スピードアップ  
するには？

法令による強制力

インセンティブ  
取組メリットの見える化

# CO<sub>2</sub>削減活動のメリットの見える化

燃料使用量削減

低燃費車・ダウンサイジング

台数適正化

エコドライブ

事故削減

インセンティブ

企業イメージUP

コスト削減

燃料費・リース料  
任意保険料  
車両修理費

業務効率UP

労働災害減少

# CO<sub>2</sub>削減活動と排出権を組み合わせた例



1台あたりの  
年間CO<sub>2</sub>排出量

4.6 t

一定の試算条件に基づく

削減目標		削減手法設定		コスト効果
40%	1.8t	0.8t	エコドライブ 車種適正化など	コストダウン
		1.0t	排出権	コストアップ

# ご清聴有難うございました

三菱オートリースは  
お客様の企業価値向上のため  
自動車にかかる環境対応の取組みを  
推進して参ります

 **三菱オートリース株式会社**

<http://www.mitsubishi-autolease.com>

**経営企画部** TEL (03) 5476-0112

**開発営業部** TEL (03) 5476-0101

